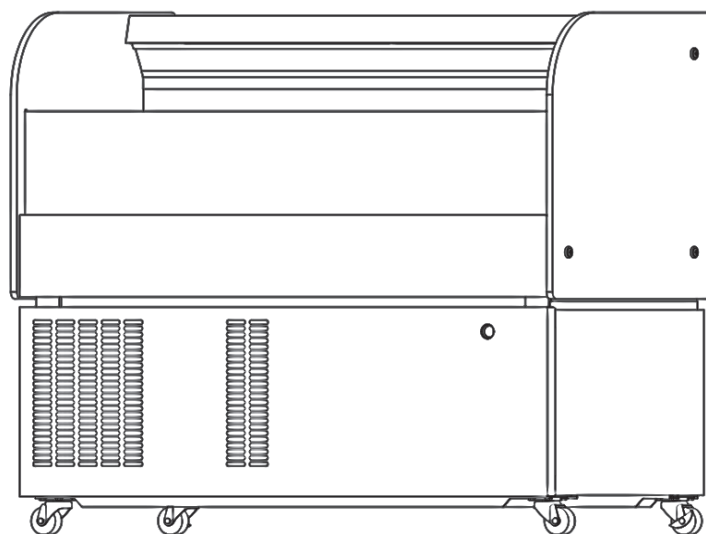


## 三菱エアカーテンタイプクーラー（冷凍機内蔵形）

# BC-380RD

ノンフロン（業務用）

## 取扱説明書



- ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。  
特に「安全のために必ず守ること」は必ず読んで正しくお使いください。
- 「取扱説明書」は大切に保管してください。
- お使いの製品を譲渡または貸与される場合は、新しくお使いになるお客様が安全な正しい使い方を知るために、この「取扱説明書」を製品の目立つところに添付してください。
- 別添の「三菱電機修理窓口・ご相談窓口のご案内」は大切に保管してください。  
また製品を譲渡や貸与されるときは製品に添付してください。
- ご使用されるお客様自身で据え付けしないでください。  
(安全や機能の確保ができません)

お取扱の代理店・ポトラー社様へ  
クーラーをお客様に引き渡しされる前に必ず  
取扱説明書で、「安全のために必ず守ること」  
「ご使用方法」等をお使いになる方にご説明  
ください。

ご使用の前に

安全のために必ず守ること

ページ

3

各部のなまえとはたらき

6

ご使用前の準備

8

据え付け場所の選定  
設置  
電源

ご使用のときに

ご使用方法

10

冷却運転を開始・停止する  
商品の入れかた  
庫内温度調整のしかた

お手入れと点検

12

お手入れの前に  
外装・庫内  
フィルタ  
排水口  
電源プラグ  
蒸発板  
漏電しゃ断器の点検  
消耗部品

故障かな？と思ったら

16

運転しない・運転が止まる  
蒸発皿に頻繁に水がたまる  
よく冷えない  
フィルタ清掃ランプが点灯する  
フィルタ清掃ランプが消灯しない  
音がうるさい

こんなときに

据付工事確認と試運転

18

保管・移設・廃棄について

18

仕様

19

アフターサービス

20

# 安全のために必ず守ること




お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◇ 誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

 <b>警告</b> <p>誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの</p>	 <b>注意</b> <p>誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの</p>
--	--

◇ 図記号の意味は次の通りです。






してはいけない「禁止」事項		
 禁止	 分解禁止	 接触禁止
 ぬれ手禁止		 水ぬれ禁止

お守りいただく「指示」事項	
 指示を守る	 アース接続
 電源プラグを抜く	




## 電源プラグ・電源コード

 <b>警告</b>	 禁止	<b>電源コードに重いものをのせたり挟み込んだりしない</b> 火災・感電の原因	 禁止	<b>電源コードを傷つけたり、加工しない</b> 火災・感電の原因
	 禁止	<b>電源コードは無理に曲げたり、たばねたりしない</b> 火災・感電の原因	 禁止	<b>電源プラグはコードを引っ張って抜かない</b> 発熱・発火の原因
	 ぬれ手禁止	<b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電の原因	 禁止	<b>電源コードは延長コードの使用やタコ足配線をしない</b> 発熱・火災の原因
	 ほこりを取る	<b>電源プラグ刃のほこりを定期的に取り取る</b> 絶縁不良により、火災の原因	 根元まで差し込む	<b>電源プラグは、がたのないように刃の根元まで確実に差し込む</b> 火災・感電の原因

## 据え付け時

 <b>警告</b>	 水ぬれ禁止	<b>屋外で使用しない</b> 雨水のかかる場所で使用すると火災や感電・漏電の原因	 水ぬれ禁止	<b>湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に据え付けない</b> 絶縁低下から漏電・感電の原因
	 依頼する	<b>据え付けは取扱代理店または設置業者に依頼する</b> 据え付け不備があると火災・感電・水漏れの原因	 指示を守る	<b>電源は専用の単相100Vコンセントを使用する</b> 発熱・火災の原因




## 据え付け時 つづき

 <b>警告</b>	 アース接続	<b>アース工事をする</b> <b>アース線はガス管・水道管・</b> <b>避雷針・電話のアース線に</b> <b>は接続しない</b> アースが不完全な場合、感電 の原因(第二種電気工事士に によるD種接地工事が必要)	 防止する	<b>製品質量に十分耐える所に</b> <b>水平になるように据え付け、</b> <b>転倒防止をする</b> 製品の転倒によるケガの原因
---	--	--	--	--

## ご使用時

 <b>警告</b>	 水ぬれ禁止	<b>製品に直接水をかけない</b> 漏電・感電の原因	 入れない	<b>揮発性・引火性のあるも</b> <b>のは庫内に入れない</b> 爆発・火災の原因
	 置かない	<b>可燃性のスプレーを近くで</b> <b>使用したり、可燃物を置かない</b> 爆発・火災の原因	 ぬれ手禁止	<b>ぬれた手で電気部品の</b> <b>スイッチを操作しない</b> 感電の原因
	 電源を切る	<b>漏電しや断器が作動した</b> <b>場合、電源プラグを抜くか、</b> <b>元電源を切る</b> 絶縁不良により、火災の原因	 電源を切る	<b>異常時は運転を停止して</b> <b>電源プラグを抜くか、元</b> <b>電源を切る</b> 異常のまま運転すると、火災・ 感電の原因
	 換気を実施	<b>換気をよくする</b> 冷媒が漏れたときに酸素欠乏 の原因		
 <b>注意</b>	 置かない	<b>製品の上には重量物や</b> <b>水を入れた容器を置かない</b> 落下によるケガの原因 こぼれた水による漏電の原因	 乗らない	<b>製品の上に乗らない</b> 転倒・落下によるケガの原因

## 点検・お手入れの時

 <b>警告</b>	 確認する	<b>漏電しや断器は定期的に</b> <b>動作を確認する</b> 漏電しや断器を故障したまま 使用すると、漏電のときに作動 せず火災・感電の原因	 回路を切る	<b>お手入れや点検のときは</b> <b>必ず電源プラグを抜くか</b> <b>漏電しや断器を切る</b> 感電・ケガの原因
---	---	---	---	--

## 点検・お手入れの時 つづき

 注意

接触禁止

フィルター清掃時は凝縮器  
フィンに直接手を触れない  
ケガの原因

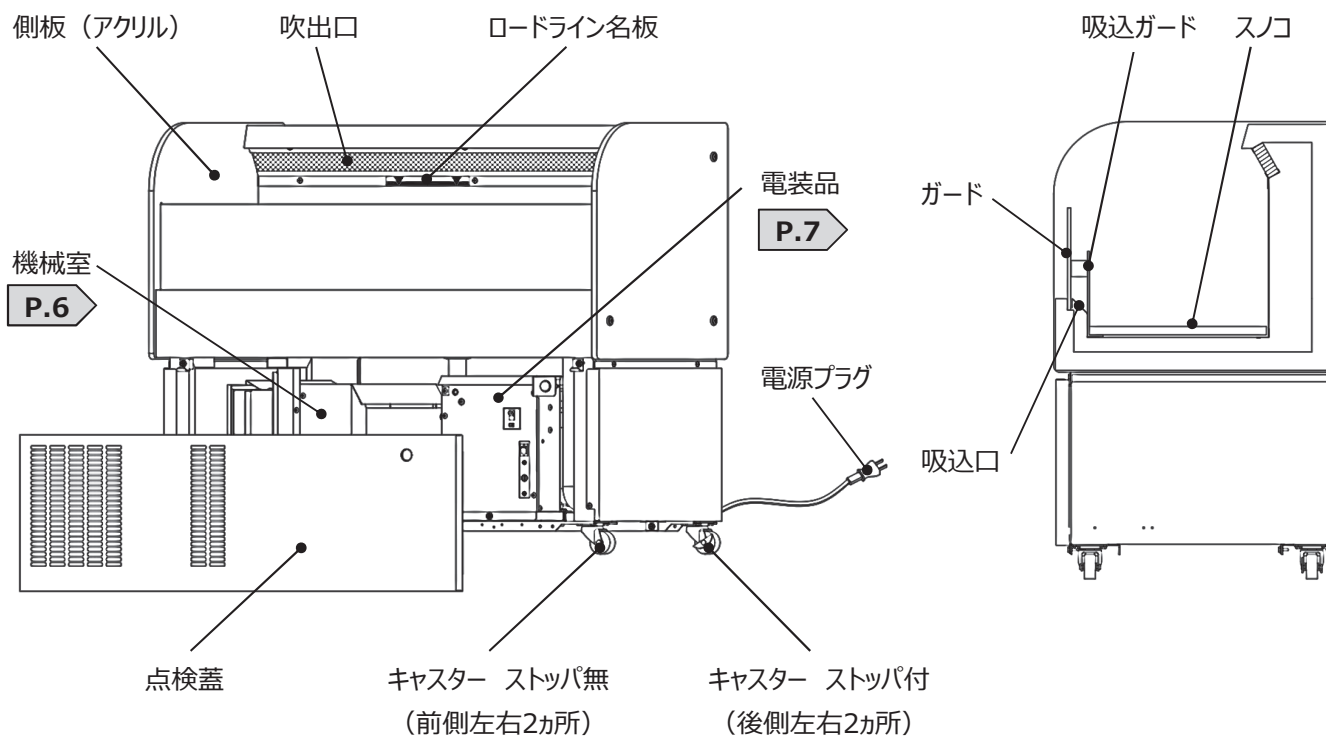
## 保管・移設時

 警告	 分解禁止	<p>専門業者以外の人には絶対に 分解・修理・改造をしない 分解・修理・改造に不備があると 火災・感電・水漏れ・ケガの原因</p>	 電源プラグを抜く	<p>長期間ご使用にならない 場合は、安全のため電源 プラグを抜く ほこりがたまって火災の原因</p>
	 依頼する	<p>移設は取扱代理店または、 専門業者に依頼する 据え付けに不備があると 火災・感電・水漏れ・ケガの原因</p>	 傷つけない	<p>製品を移動する時は、電源 プラグをコンセントから抜き、 電源コードを傷つけないように 移動する コードの破損により、火災・ 感電の原因</p>
	 力を加えない	<p>製品を移動する時に、ガラス・ アクリル部分に力を加えない 破損によるケガの原因</p>	 指示を守る	<p>製品を保管する場合は、 幼児が遊ぶ場所を避ける ケガの原因</p>
 注意	 水ぬれ禁止	<p>長期間ご使用にならない 場合は、水のかかる場所 や湿気の多い所に保管 しない 再使用時に絶縁低下から 漏電・感電の原因</p>	 よく乾燥させる	<p>長期間ご使用にならない 場合は、庫内の水気を十分 拭き取った後、良く乾燥させる 製品のサビや腐食による 水漏れの原因</p>
	 排水する	<p>製品を移動する時は、 蒸発皿の排水をする 水漏れや水の飛散による 漏電・感電の原因</p>		

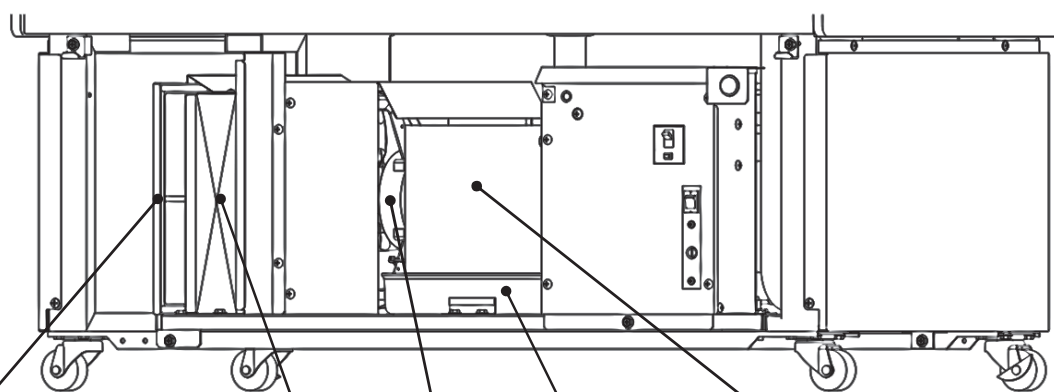
## お願い

飲料専用のクーラーです、医薬品・食品展示販売用には使用しないでください。

## クーラー本体



## 機械室



## フィルタ

外気を吸込むときに、ほこり等による凝縮器の目詰まり防止するためのフィルタ  
(お手入れ目安 月に1回)

P.13

## 凝縮器

## 送風機

(凝縮器用)

## 蒸発皿

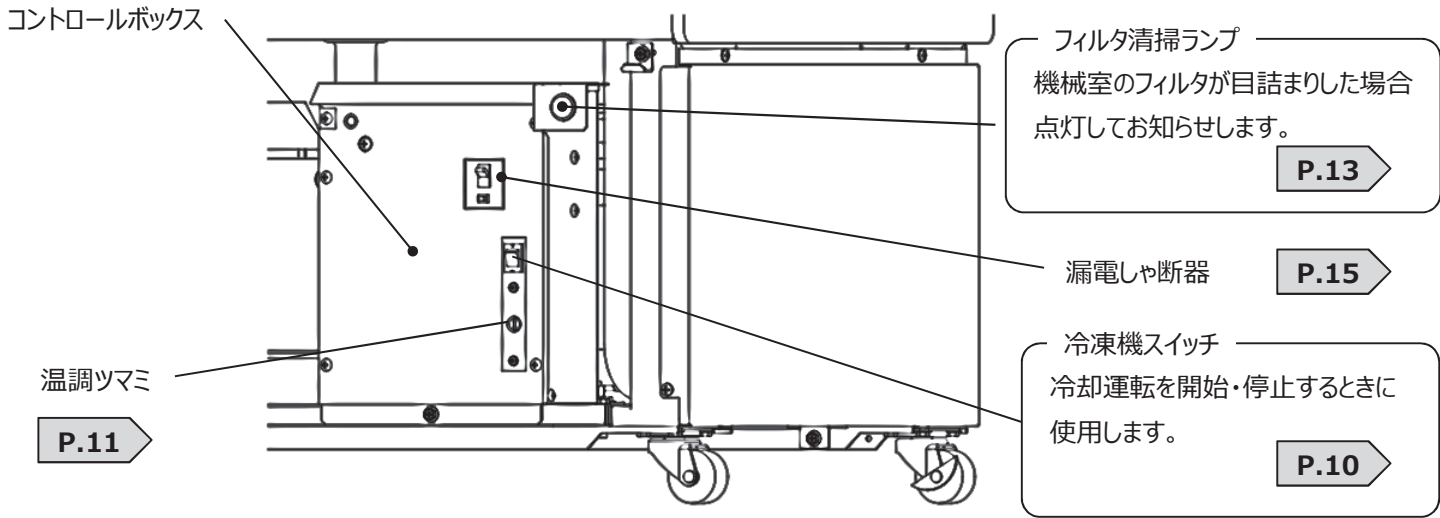
## 蒸発板

庫内から排水されるドレン水を蒸発板で吸水し、凝縮器の排熱によって蒸発させます。

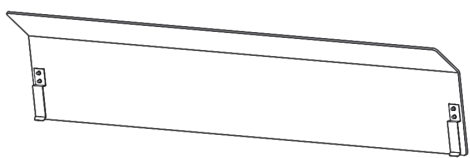
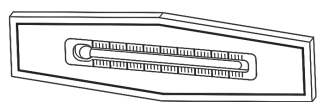
(交換目安 2年間)

P.14

## 電装品



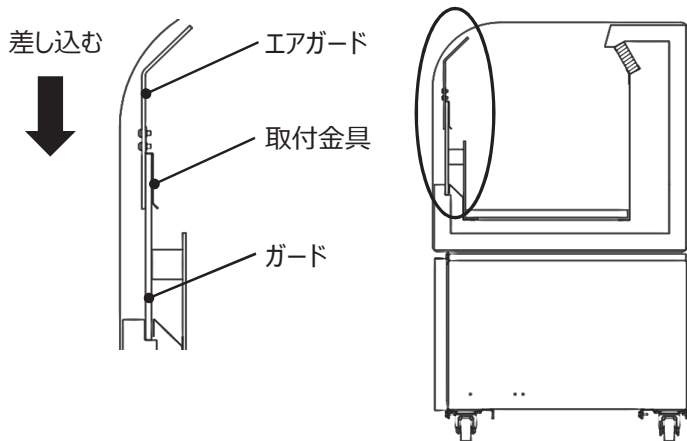
## 付属品

	エアガード	温度計
付属品	 数量：1枚	 数量：1個

### エアガードについて

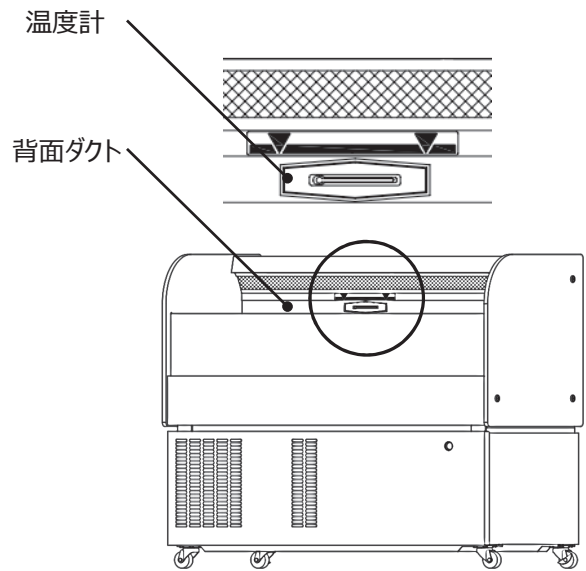
エアガードを取付けることで、庫内への外気侵入を減らし、消費電力量を低減することができます。

**取付方法**  
エアガードの取付金具をクーラー本体のガードに差し込んでください。



### 温度計について

庫内温度を確認するときに、庫内背面ダクトに取付けてご使用ください。



## 据え付け場所の選定

次のような場所に設置してください。

### 周囲環境

温度	27℃以下
湿度	60%以下

- この表の範囲を外れると性能の低下の原因になります。
- 周囲温度が35℃以上（夜間、空調運転停止時）になると、保護装置により、正常な運転が保てなくなります。

### 風にあたらなところ

周囲風速	0.2m/sec以下
------	------------

- 店舗の出入口付近や空調ダクト・換気扇などの風の影響を受ける場所に据え付けると、クーラー庫内に外気が入り込みやすくなり、冷却性能の低下・ドレン蒸発性能低下の原因になります。

### 吸気・排気スペースを確保する

- 吸気、排気スペースを確保していないと性能低下の原因になります。
- クーラー周囲に10cm以上すきまを確保してください。
- 前面の吸気口・排気口をダンボールや商品で塞がないでください。

### 熱気から離れたところ

- 近くに熱源があるところや、直射日光のあたるところに据え付けると冷却性能の低下の原因になります。

### 丈夫で水平なところ

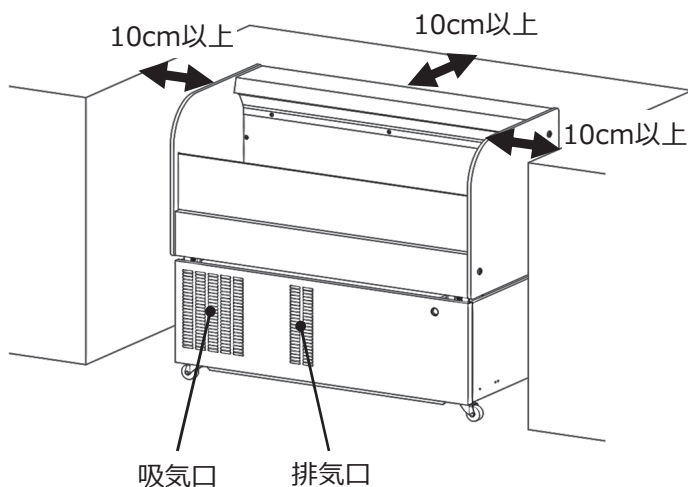
- 不安定な場所に据え付けると振動や音の原因になります。

## 警告

**屋外で使用しない**  
雨水のかかる場所で使用すると火災や感電・漏電の原因

**湿気が多い所や、水のかかりやすい場所に据え付けない**  
絶縁低下から漏電・感電の原因

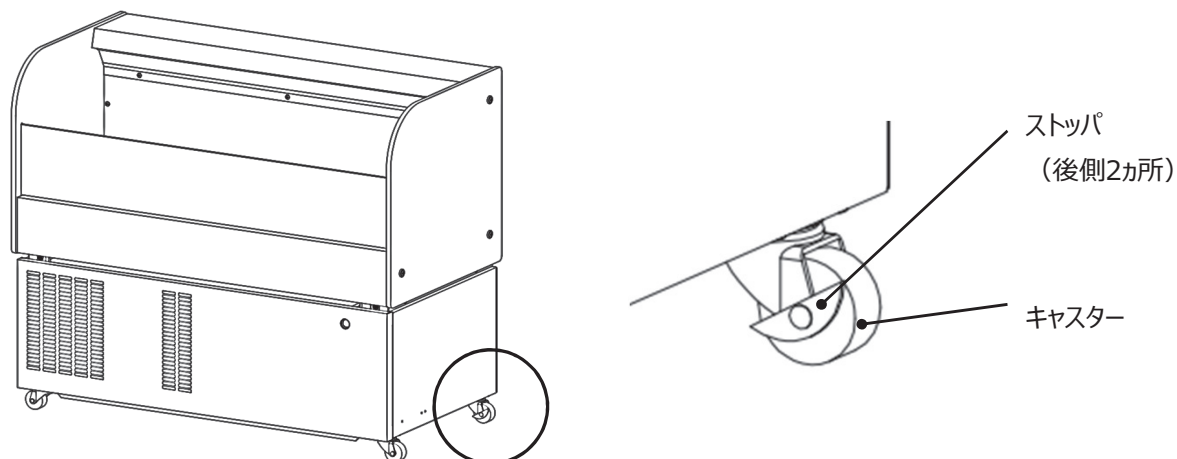
**据え付けは取扱代理店または設置業者に依頼する**  
据え付けに不備があると火災や感電・水漏れの原因





## 設置

クーラーが移動しないようにクーラー後側キャスター（左右2カ所）のストッパを固定してください。



## 電源

### 電源

電源	電源プラグ
単相100V	2極（15A 125V）



### 警告

**アース工事をする**  
アース線はガス管・水道管・避雷針・  
電話のアース線には接続しない  
アースが不完全な場合、感電の原因  
（第二種電気工事士によるD種接地  
工事が必要）

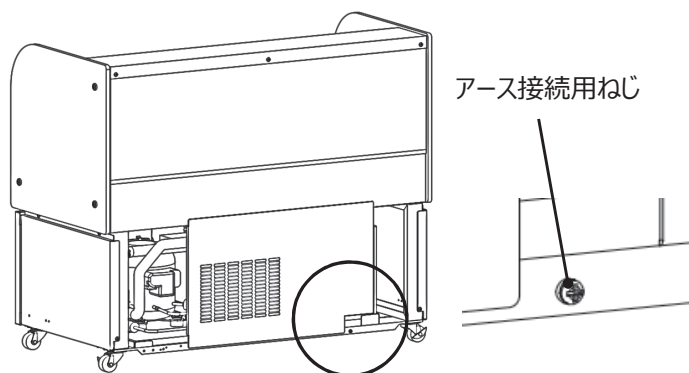
**電源は専用の単相100Vコンセント  
を使用する**  
火災・発熱の原因

### アース

- 必ずD種接地（アース）工事を実施してご使用ください。
- アース接続用ねじはクーラー本体の背面左下部にあります。

このクーラーの据え付けは、代理店もしくはボトラー社が  
下記に基づき実施しています。

据付工事完了後、18ページの事項をお客さま自身  
でご確認ください。



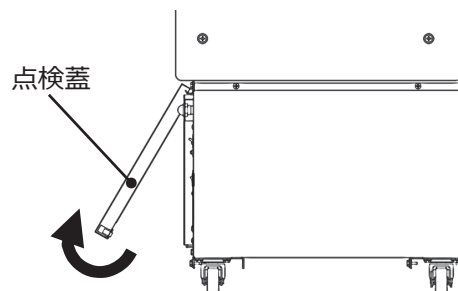
工事名	関連法規・内容	資格
アース接地工事	「電機設備に関する基準」および「内線規程」	第二種電気工事士

## 冷却運転を開始・停止する

運転を開始する前にクーラー専用の単相100Vコンセントを使用していることを確認してください。

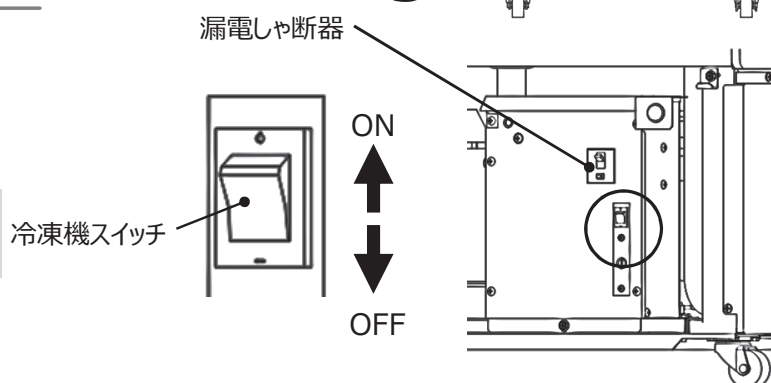
## 1 点検蓋を取り外す

- 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。



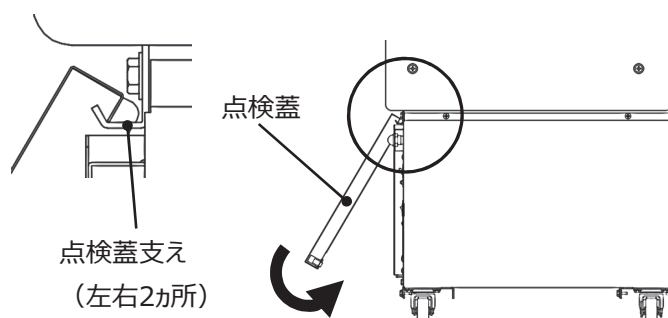
## 2 コントロールボックスの冷凍機スイッチを「ON」にする

- 漏電しゃ断器が「ON」になっていることを確認してください。



## 3 点検蓋を取り付ける

- 点検蓋の上側を点検蓋支え(左右2カ所)に引っ掛け、下側を固定する。



冷却運転を停止するときは、手順2の冷凍機スイッチを「OFF」にしてください。

## お願い

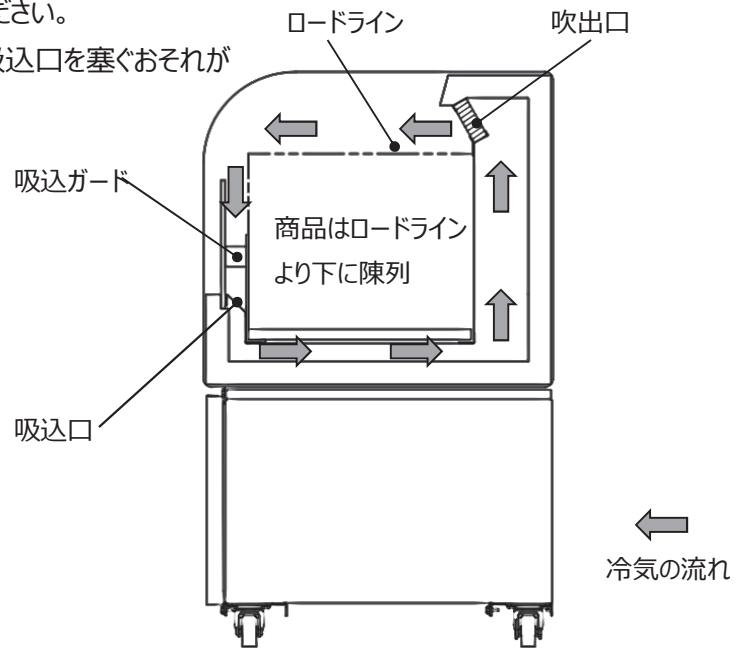
冷却運転を停止したあと再び運転を開始するときは、停止後5分ほど経過してから運転を再開して下さい。

- すぐに運転を開始すると圧縮機に負担がかかり故障につながることがあります。

## 商品の入れかた

吹出口・吸込口を塞がないように商品を入れてください。

また、吸込ガードを取り外して使用すると商品で吸込口を塞ぐおそれがありますので取り外さないでください。

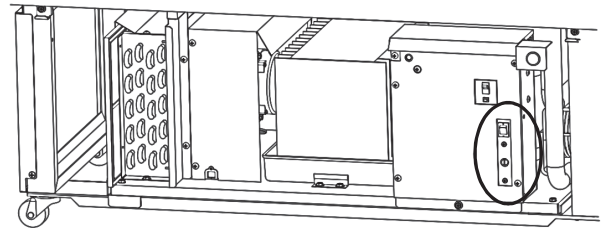


## 庫内温度調整のしかた

商品温度が最適になるように庫内温度調整をしておりますが、冷えすぎる・冷えが甘いまたは消費電量を低減したい場合は以下の手順で調整することができます。

### 1 点検蓋を取り外す

- 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。

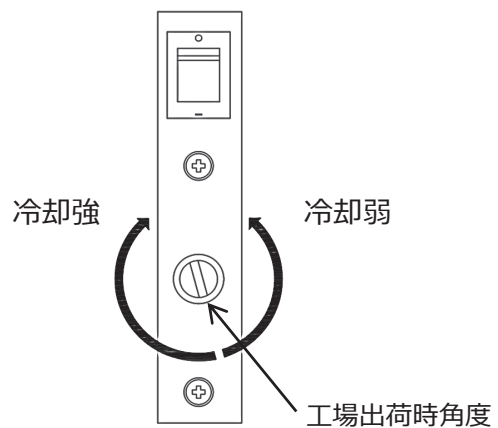


### 2 コントロールボックス右下の温調ツマミを調整したい方向に回す

- ツマミのスリット部分にマイナスドライバー等を入れて回してください。

冷却を強める : ツマミを時計回りにまわす

冷却を弱める : ツマミを反時計回りにまわす



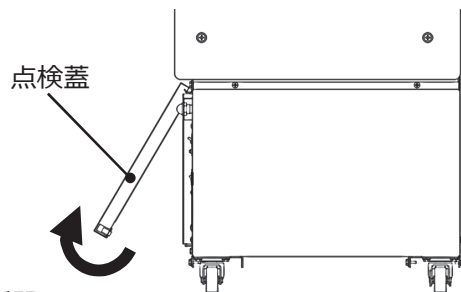
温度目安 : ツマミを45°回すと 約1°変化します

## お手入れの前に

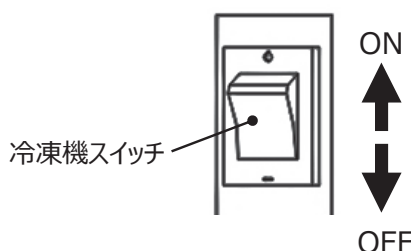
お手入れをするときは必ず下記の手順で冷却運転を停止し、電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切ってください。

## 1 点検蓋を取り外す

- 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。



## 2 コントロールボックスの冷凍機スイッチを「OFF」にする

3 電源プラグを抜くか  
漏電しゃ断器を切る

お手入れが終わりましたら、逆の手順で冷却運転を開始してください。  
再び電源プラグを差す時はほこりを良く取り除き、根元まで確実に差し込んでください。



警告

お手入れや点検のときは必ず  
電源プラグを抜くか漏電しゃ断  
器を切る  
感電・ケガの原因

製品に直接水をかけない  
漏電・感電の原因

## お手入れに下記のものを使用しないでください

傷つき・腐食・変色・変形の原因になります

- 台所用洗剤（中性洗剤）以外の洗剤
- ベンジン・シンナー・漂白剤・クレンザー・アルコール
- スチールタワシ・タワシ
- 熱湯・酸

## 外装・庫内

- 乾いたやわらかい布でから拭きしてください。

落ちにくい汚れの場合はうすめた台所用洗剤（中性洗剤）を含ませたやわらかい布で拭いた後、  
水を含ませたやわらかい布で拭き取ってください。

## フィルタ

お手入れの目安：月に1回

ほこりがたまった状態で運転を続けると、フィルタ清掃ランプが点灯し、圧縮機故障の原因になります。

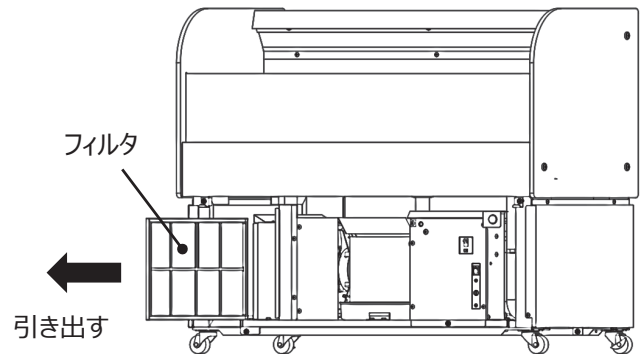
- 1 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

P.12

- 2 フィルタを引き出してほこりをよく取り除く

- 掃除機や、やわらかいブラシで取り除いてください。

- 3 フィルタを元の位置に戻す



**注意**

フィルタ清掃時は凝縮器フィンに直接手を触れない  
ケガの原因

## 排水口

お手入れの目安：月に1回

排水口がつまったままご使用されますと、ドレン水が排水されず庫内に水があふれる原因になります。

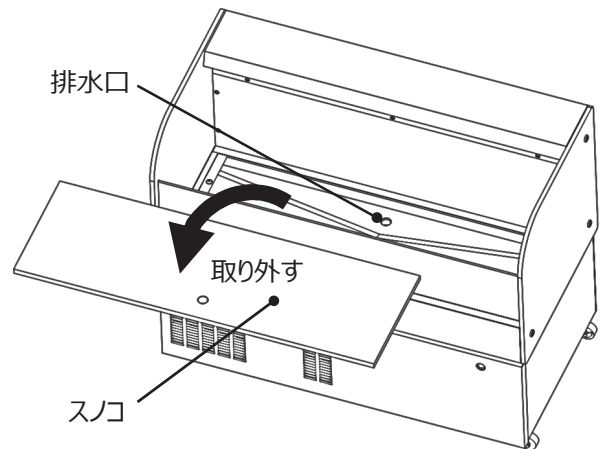
- 1 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

P.12

- 2 スノコを取り外す

- 3 排水口につまりがないことを確認し乾いた布でふく

- 汚れが落ちにくい場合は、水を含ませた布でふいてください。
- 排水口に直接水を流して清掃しないでください。



## 電源プラグ

お手入れの目安：半年に1回

ほこりがたまったままご使用されますと、トラッキングによる火災の原因になります。

- 1 冷却運転を停止し電源プラグをコンセントから抜く

P.12

- 2 電源プラグや刃のほこりをよく取り除く

- 水ぶきや水洗いはしないでください。

- 3 電源プラグの刃をコンセントの根元まで確実に差し込む

## 蒸発板

お手入れの目安：半年に1回

汚れが付着していると、蒸発性能低下による水漏れの原因になります。

### 1 冷却運転を停止し電源プラグを抜くか漏電しゃ断器を切る

P.12

### 2 蒸発皿と蒸発板を取り出す

- 蒸発皿に水が入っている場合は水を布などで吸い取ってから取り出してください。

### 3 蒸発皿のみ元の位置に戻す

- 蒸発板をお手入れする間ドレン水を受けるため元に戻してください。

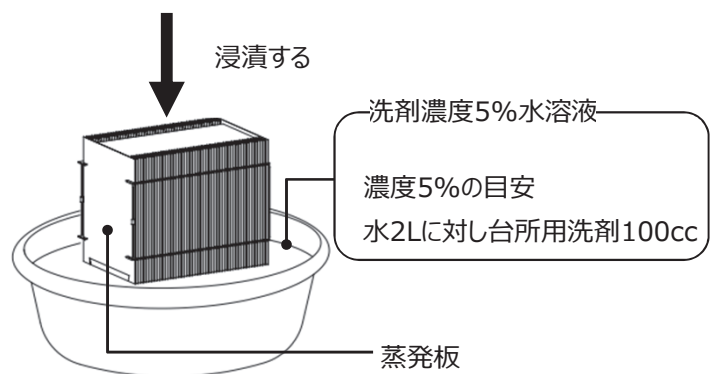
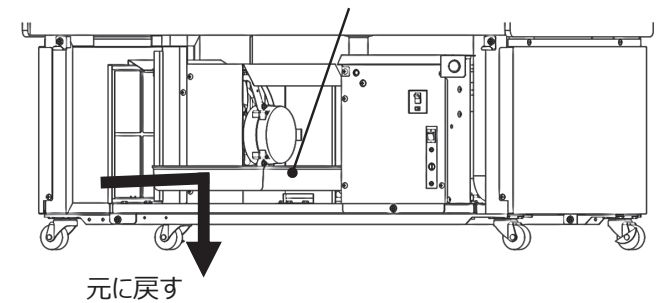
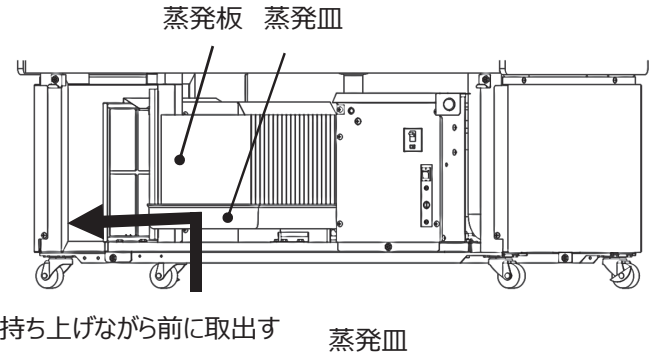
### 4 蒸発板を台所用洗剤（中性洗剤）を濃度5%にうすめた液に30秒ほど浸漬する

- 蒸発板は水を含むと重たくなりますので、持ち上げるときは蒸発板の底面を支えてください。
- 蒸発板をブラシなどでこすらないでください。

### 5 水でよく洗い流し、乾燥する

- 洗剤分が残っていると蒸発板のフレームのさびの原因になります。

### 6 蒸発皿を引き出し蒸発板を戻す



#### 蒸発板の交換について

- お手入れをしても頻りにドレン水がたまるようでしたら新しい蒸発板に交換してください。
- 蒸発板は消耗品です、2年を目安に交換してください。
- 環境によっては蒸発板の性能低下が進み、1年前後で交換になる場合があります。（粉塵・油分の多い場所・温度・湿度の高い環境など）
- 蒸発板はお近くのコカ・コーラボトラーか当社代理店にご用命ください。

## 漏電しゃ断器の点検

点検目安：月に1回

故障した状態でご使用されますと、感電の原因になります。

### 1 点検蓋を取り外す

- 点検蓋の下側を持ち、手前に引きながら持ち上げると外れます。

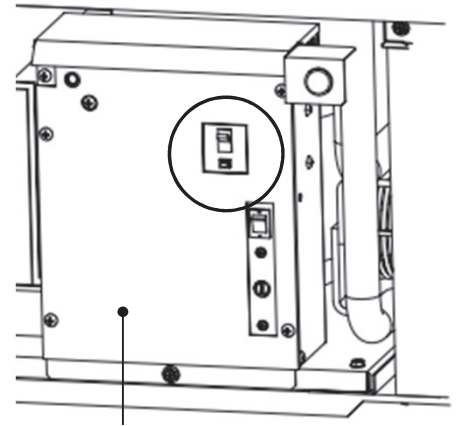
### 2 漏電しゃ断器のテストボタンを押す

- 圧縮機が停止し、レバーが「OFF」になります。

### 3 動作確認後、レバーの位置を「OFF」から「ON」にする



テストボタン



コントロールボックス

#### お願い

漏電しゃ断器の点検をしたあと再び運転を開始するときは、点検後5分ほど経過してから運転を再開してください。

- すぐに運転を開始すると圧縮機に負担がかかり故障につながる場合があります。

#### 点検時に正しく漏電しゃ断器が作動しないとき

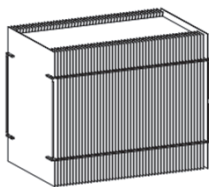
電源プラグをコンセントから抜き、商品を他のクーラなどに移すなど処置した上で、お近くのコカ・コーラボトラーが「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別添）へご連絡ください。

## 消耗部品

下記の部品は消耗品になりますので、必要に応じて交換をしてください。

蒸発板は当社代理店でお求めください。

#### 蒸発板



交換目安：2年  
サービス部品コード  
R22007868

交換目安はご使用方法・環境により変化します。



修理をご依頼される前に以下のことをお調べください。

現象	原因の確認	処置方法
<p>運転しない 運転が止まる</p>	<p>お店の電源ヒューズや漏電しゃ断器が きれていませんか。</p>	<p>お店の電源ヒューズや漏電しゃ断器を入れて ください。</p>
	<p>電源プラグがコンセントから抜けていま せんか。</p>	<p>電源プラグのほごりを取り除き根元まで確実に 差し込んでください。</p>
	<p>クーラーの漏電しゃ断器が「OFF」に なっていませんか。</p>	<p>冷凍機スイッチを「OFF」にした状態で 漏電しゃ断器を「ON」にして下さい。 その後冷凍機スイッチを「ON」にして ください。 <b>P.10</b></p>
	<p>冷凍機スイッチが「OFF」になって いませんか。</p>	<p>冷凍機スイッチを「ON」にしてください。 <b>P.10</b></p>
	<p>除霜運転中ではありませんか。 およそ4時間に1回霜取りのため 圧縮機と送風機（凝縮器）が 30分ほど停止します。</p>	<p>30分程経過した後、圧縮機と送風機 （凝縮器）が運転しているか確認 してください。</p>
	<p>温度調整運転中ではありませんか。 庫内温度が設定値に達すると、温度 調整のため、圧縮機と送風機（凝縮 器）が停止します。</p>	<p>庫内温度が規定値に達すると運転再 開しますので、しばらく経ってから圧縮機 と送風機（凝縮器）が運転しているか 確認してください。</p>
<p>蒸発皿に 頻繁に水が たまる</p>	<p>蒸発板が汚れていませんか。</p>	<p>蒸発板のお手入れをして下さい。 それでも良くならない場合は、新しい 蒸発板に交換してください。 蒸発板はお近くのコカ・コーラボトラーか 代理店にご用命ください。 <b>P.14</b></p>
	<p>クーラーに風があたっていませんか。</p>	<p>庫内への外気侵入が増え、ドレン水が 多くなります。 据え付け場所を調整してください。 <b>P.8</b></p>



現象	原因の確認	処置方法
よく冷えない	クーラー周囲に10cm以上のすきまがありますか。	クーラー周囲に10cm以上のすきまをあけ、排気スペースを確保してください。 <b>P.8</b>
	クーラー前側の吸気・排気口を商品や段ボールなどで塞いでいませんか。	商品やダンボールを取り除き、吸気・排気スペースを確保してください。 <b>P.8</b>
	直射日光など、近くにクーラーを温めるものはありますか。	周囲の温度が上昇し、冷却性能が悪くなる原因になりますので、据え付け場所を調整してください。 <b>P.8</b>
	冷凍機スイッチが「OFF」になっていませんか。	冷凍機スイッチを「ON」にしてください。 <b>P.10</b>
	冷気の吹出口・吸込口を商品などで塞いでいませんか。	冷気の吹出口・吸込口から商品を取り除いてください。 <b>P.11</b>
	フィルターが目詰まりしていませんか。	フィルターのお手入れをしてください。 <b>P.13</b>
フィルタ清掃ランプが点灯する	フィルターが目詰まりしていませんか。 ●フィルタ清掃ランプ点灯中は、圧縮機保護のため強制断続運転をしています。	フィルターのお手入れをしてください。 ●フィルタを清掃せずに運転を続けると圧縮機が故障する原因につながることがあります。 <b>P.13</b>
フィルタ清掃ランプが消灯しない	フィルターお手入れのときに、冷凍機スイッチをOFFにしましたか。	冷凍機スイッチを一度OFFにし、5分経過後再度冷凍機スイッチをONにして運転を再開してください。
音がうるさい	クーラーが壁や物などに当たっていませんか。	クーラーが壁や物などにあたらないように据え付け位置を調整してください。
	点検蓋が正しく取付けてありますか。	点検蓋の上側を点検蓋支え金具に引っ掛けて下側を固定してください。 <b>P.10</b>

以上をお調べになっても不具合がある場合は、電源プラグをコンセントから抜き、商品を別のクーラーに移す等処置した上で、お近くのコカ・コーラボトラーが「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口ご案内」（別添）へご連絡ください。

試運転を行う際、立ち会って下さい。運転手順、安全を確保するための正しい使い方について、据付実施者から説明を受けてください。

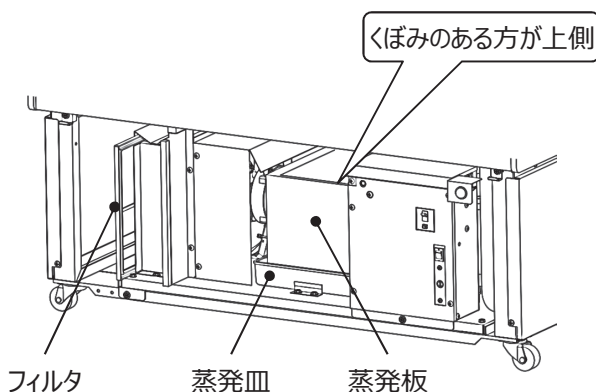
#### 据付工事完了時の確認事項

- クーラーの吸気・排気スペースは確保されていますか。
- アース線が接続されていますか。
- クーラー専用の単相100Vコンセントを使用していますか。
- フィルタが奥まで挿入されていますか。
- 蒸発装置の位置のずれや、蒸発板が上下逆になっていませんか。

P.8

P.9

P.9



## 保管・移設・廃棄について

### 長期間ご使用にならないとき

- 庫内の商品を全部取り出し、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 庫内はきれいに清掃し、水気を十分拭きとったあと、良く乾燥させてください。
- 水のかかる場所や、湿気の多いところには保管しないでください。
- 製品を保管するときは幼児が遊ぶ場所を避けてください。

### 移設をするとき

- 移設は販売店または専門業者に依頼してください。
- 取扱説明書と三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内（別添）を製品の目立つところに添付してください。

### 廃棄をするとき

- 廃棄は専門業者に依頼してください。

項目		形名	BC-380RD-AN BC-380RD-WN
冷却性能	°C		2~8°C
電源	-		単相100V
本 形 寸 法	高さ	mm	760
	幅	mm	900
	奥行	mm	450
有効内容積	L		67
陳列面積	m <sup>2</sup>		0.26
外装	-		表面処理鋼板焼付塗装及び樹脂成形品
内装	-		表面処理鋼板焼付塗装
断熱材	-		ウレタン注入発泡
体	脚部	-	前側：ゴム車輪径Φ40自在キャスター2個 後側：ゴム車輪径Φ40自在キャスター2個（ストッパ付）
圧 縮 機	形式	-	全密閉形（レシプロ式）
	呼称出力	kW	0.5
冷 媒	種類	-	CO <sub>2</sub> （R744）
	冷媒封入量	g	280
	制御方式	-	キャピラリ方式
冷却器形式	-		クロスフィン（強制通風式）
凝縮器形式	-		クロスフィン（強制通風式）
温度制御	-		自動温度調節器
除霜方式	-		オフサイクル方式
付属品	-		エアガード、温度計
製品質量	kg		58

品質向上のため、おことわりなく一部仕様を変更する場合がございます。

### ●補修用性能部品の保有期間

当社はこのエアカーテンタイプクーラーの補修用性能部品の製造打ち切り後12年保有しています。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

### ●ご不明な点や修理に関するご相談は

お近くのコカ・コーラボトラーが「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口」（別添）にご相談ください。

### ●修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（P.16）にしたがってお調べ下さい。

なお、不具合がある場合は商品を別のクーラーに移す等した上で、冷凍機スイッチを切り必ず電源プラグを抜いてから、お近くのコカ・コーラボトラーが「三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内」（別添）へご連絡ください。

### ・修理料金は

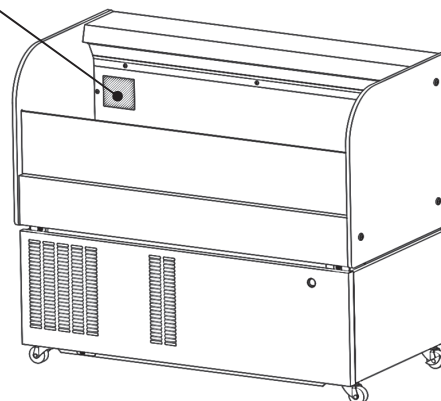
技術料+部品代+出張料などで構成されています。

- 技術料・・・故障した製品を正常に修復するための料金です。
- 部品代・・・修理に使用した部品代金です。
- 出張料・・・製品のある場所へ技術員を派遣する料金です。

### ・ご連絡頂きたい内容

- 1.品名 三菱エアカーテンタイプクーラー  
(ノンフロンであることをお伝えください)
- 2.形名 (庫内機種名板に記載)
- 3.製造番号 (庫内機種名板に記載の8桁の番号)

機種名板



- 4.故障の状況 (できるだけ具体的に)
- 5.設置年月日
- 6.設置場所のご住所
- 7.お名前・電話番号・訪問希望日

- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。  
また、アフターサービスもできません。

<b>便利メモ</b>	コカ・コーラボトラー社名
	電話番号

**三菱電機株式会社**

**三菱電機冷熱応用システム株式会社**

〒640-8686 和歌山市手平6丁目5番66号 (三菱電機 (株) 冷熱システム製作所 (内))